
「再発もしくは進行期肺・気管原発唾液腺型腫瘍の分子生物学的背景、予後、治療内容を検討する多機関共同後方視的観察研究」

に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテに記載された患者さんの病状、治療内容、効果に関わる情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、研究代表施設の順天堂大学医学部附属順天堂医院倫理委員会の承認と、東北労災病院の倫理委員会の承認、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

1981年1月1日～2023年12月31日の期間に東北労災病院において、再発もしくは進行期肺・気管原発の唾液腺型腫瘍と診断された患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

再発もしくは進行期肺・気管原発の唾液腺型腫瘍の分子生物学的背景、予後、治療内容を後方視的に集積することで希少疾患の疾患理解を深め、より良い治療戦略を構築するための基盤を提供することを目的とします。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から約1か月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

再発もしくは進行期肺・気管原発の唾液腺型腫瘍の患者さんの状態や治療についての情報をカルテから取り出します(その際に、患者さんの名前、生年月日、電話番号など個人情報を直接特定できるような情報の取り出しは行いません)。

それらの情報を順天堂大学医学部附属順天堂医院呼吸器内科に集め、分析・評価します。

※この研究で得られた患者さんの情報は、東北労災病院において、呼吸器内科医師榊原智博が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシー

が侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

再発もしくは進行期肺・気管原発の唾液腺型腫瘍と診断された患者さんの検査を実施した際の検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

順天堂大学医学部附属病院順天堂医院 呼吸器内科 宿谷 威仁（研究代表者）他、
当院を含む全国特定非利益活動法人 North East Japan Study Group (NEJSG) 参加病院施設
NEJSG ホームページ <https://nejsg.jp/>

4. 試料・情報の管理責任者

<提供元機関> 東北労災病院呼吸器内科

<提供先機関> 順天堂医大学医学部附属順天堂医院

5. 試料・情報の提供方法等について

研究参加施設は、GRF に調査情報を記入し、研究事務局に郵送で送付します。参加施設ではその控えを保管します。患者さんの同意や照会は手順書に従い付与された匿名か番号を用います。患者名や住所など第三者が直接患者を識別できる情報は研究事務局には知らせません。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

東北労災病院 呼吸器内科 榊原智博

住所：〒981-8563

仙台市青葉区台原4-3-21

電話：022-275-1111（代表）（土日祝日を除く8:30~17:30）

○研究課題名：再発もしくは進行期肺・気管原発唾液腺型腫瘍の分子生物学的背景、予後、治療内容を検討する多機関共同後方視的観察研究

○研究責任（代表）者：順天堂大学医学部附属順天堂医院 呼吸器内科 宿谷 威仁